

# 簡易評価型プロポーザル評価基準

件名 長岡市システム経費適正化推進業務

項目		内容
基本的事項		当市が定義する要件を十分満たしているか
		当市の背景、問題点が十分理解されているか
		提案の趣旨、目的が明確であるか
		将来的に当市の目標を達成できる見込みがあるか
第一次業務 (現状調査)	業務の内容	業務の範囲が明確で、内容が適切であるか
		特長ある内容が盛り込まれているか
		調査範囲は当市の要望をみたしているか。
		調査だけでなく課題抽出の視点が盛り込まれているか
	業務の手法、進め方	市側との作業の切り分けがされているか
		業務の関連性を考慮し、効率的に進められるスケジュールとなっているか
業務の内容及び成果物は適切であるか		
第二次業務 (システム経費適正化)	業務の内容	業務の範囲が明確で、内容が適切であるか
		業務の内容に現実性があるか
		特長ある内容が盛り込まれているか
		当市の問題点を解決し、十分な効果が見込まれるか
		業務終了後の継続的な効果が期待できるか
	業務の手法、進め方	コンサルティング方法は適切であるか(訪問、電話、メールなど)
		市側との作業の切り分けがされているか
		PDCAマネジメントが実施されているか
		業務の関連性を考慮し、効率的に進められるスケジュールとなっているか
		業務の内容及び成果物は適切であるか
企業、体制		企業の信頼性、実績は十分か
		担当者の知識及び実績は十分で、本業務を担当するに相応しいか
		提案書が分かりやすい構成となっているか
		プレゼンテーションの進め方、ヒアリングに対する回答は適切か
		業務を実施するのに十分な体制が確立されているか